

小林 宣夫 町長 再選



5月7日、多くの町民や職員が出迎えるなか、初登庁する小林町長

茨城町長選挙

任期満了に伴う茨城町長選挙の告示日となった4月16日、現職の小林宣夫町長の無投票再選が決まりました。

茨城町長4期目を迎え、今後4年間の舵取りを担う小林町長のあいさつをお届けします。

実施予定の新しい事業

- ・学校給食共同調理場新築工事
- ・デマンドタクシー事業
- ・県道大洗友部線、内原塩崎線、水戸神栖線、宮ヶ崎小幡線の整備促進
- ・町道120号線（中石崎地内）、202号線（城之内地内）他の道路改良事業



当選証書を受け取る小林町長

あいさつ

この度の町長選挙におきまして、町民の皆様はじめ、各方面の方々から力強いご支援とご厚情を賜り、引き続き町政運営を担わせていただくことになりました。改めて責任の重さを痛感するとともに、さらに4年間まちづくりを通して町民の皆様様の幸せ実現のために全身全霊で取り組む決意を新たにしたいと考えております。

これまでの3期12年を振り返りますと、1期目に「甦れふるさと茨城！郷土再生に全力投球」、2期目には「人と自然が調和する活力ある町づくりをめざして」、3期目には「安全、安心で活力ある町づくり」をテーマとして掲げ、町民の皆様にお約束をした各施策を着実に実行してまいりました。

4期目につきましても、今、地方が直面している少子高齢化や人口減少という課題に適切な対応を図りながら、先人の貴い意志と努力によって築き上げられたものを基盤とし、さらに固有の文化や肥沃な大地から産み出される農畜水産物など、町が誇る多くの資源を十分に活用して、若者から高齢者まですべての町民が安心して暮らせるよう、より良いまちづくりに資する各種政策を進めてまいります。

具体的には、人口減少によって産業・地域活動

など、あらゆる分野の担い手が減少し、将来的な町全体の活力が低下するリスクに対応するため、町の最上位計画である第6次総合計画の将来像「三世代が共に輝く元気交流空間 夢と希望を未来へつなぐまち」に沿って、「保険・医療・福祉の各政策及び子育て支援」、「環境保全と安全性を重視した生活環境の整備」、「次代を担う人を育む教育と文化のまちづくり」、「農業を柱とした産業の育成と観光、交流の強化」、「未来を見据えた便利で安全な生活基盤の整備」、「協働のまちづくりと行財政改革の推進」の6つの主要施策を中心にまちづくりを進めていく所存であります。

まちづくりは、町民の皆様と行政が連携し協働していくことが何よりも大切であります。「令和」となった新しい時代が本町にとって、さらに大きく飛躍できる時代になることを祈念するとともに、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

茨城町長 小林 宣夫

茨城町議会議員補欠選挙 投票結果

欠員に伴う茨城町議会議員補欠選挙が、4月21日に執行され、投票の結果、市村照彦氏が当選しました。当日の有権者数は、27,224人（男13,440人、女13,784人）。投票率は、16.57%でした。

当選 いちむら 照彦（無所属） 2,217 票
たかやま 晃一（無所属） 2,010 票



当選証書を受け取る市村氏